

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

【発行元】

東野建設工業株式会社
〒020-0807
岩手県盛岡市加賀野2-8-15
TEL：019-623-5575
FAX：019-623-5576

工場・倉庫の太陽光発電導入とは？

本記事では、工場・倉庫の太陽光発電導入をテーマにご紹介します。

工場・倉庫に太陽光発電を導入したいが、初期投資の費用が気になっている方もおられるのではないのでしょうか？

工場・倉庫の太陽光発電の3つの導入方法

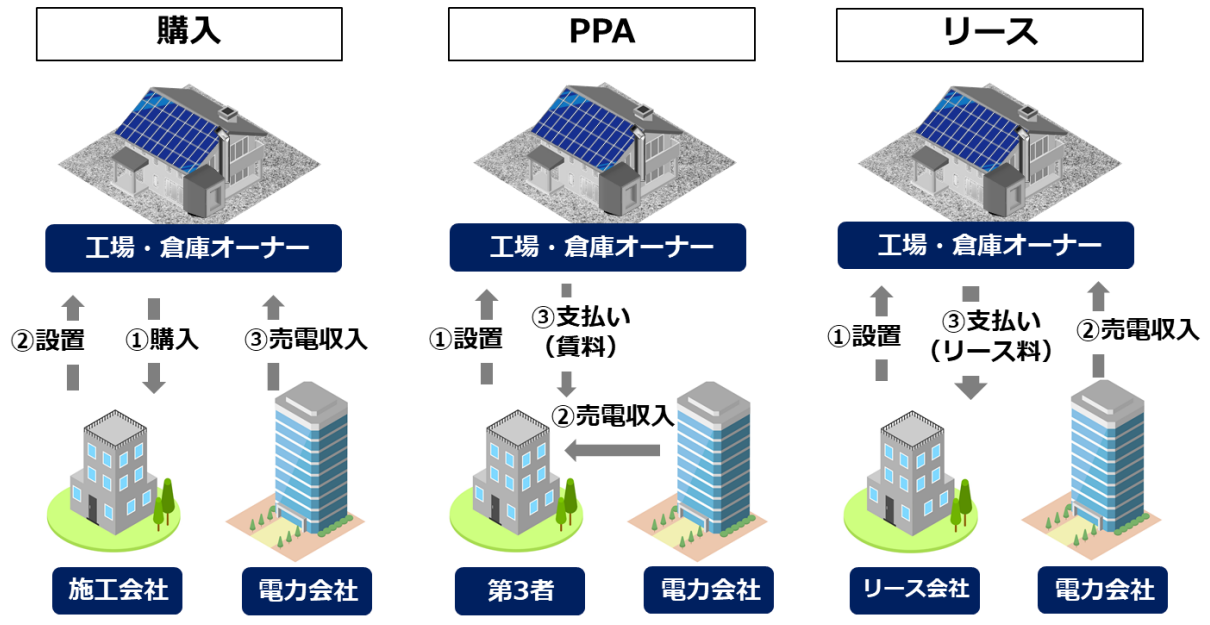
この場合、「初期費用0円モデル」と呼ばれるPPAやリースにて、初期費用不要で太陽光発電システムを導入できます。

購入とリース・PPAの大きな違いとしては、「リース・PPAは初期費用が全くかからない」という点です。

また、メンテナンス費用、撤去・廃棄費用を事業者が負担することもメリットになります。

「初期費用0円モデル」（リース、PPAモデル）の活用によって、導入を迷っていた工場・倉庫オーナーも比較的取り組みやすくなりました。

太陽光発電設置の仕組み



今、工場・倉庫に太陽光発電を設置した方がよい理由とは？

工場・倉庫の太陽光発電導入のポイントをまとめます。

<太陽光発電導入のポイント>

✓工場・倉庫では、建物・敷地面積が広いいため、屋上や敷地内に太陽光パネルを設置することで、月々の電気代を大幅に削減できることが期待できます。

✓太陽光発電の導入方法は、①購入、②リース、③PPAの3つがあります。「初期費用0円モデル」のリース型、PPA型がおすすめです。

✓太陽光発電導入が進む理由には、①国・自治体・企業のCO₂削減義務がある、②大手電力会社が再生可能エネルギーを欲している、③電気料金の値上げが続いているなどがあります。

✓電気料金では、「燃料調整費」、「再生エネルギー賦課金」が原因で長期的に電気代が上昇していくのは間違いありません。

以上を踏まえると、工場・倉庫の太陽光発電導入は、今、ベストなタイミングです。

お伝えしたように、年々電気料金が上がっている、太陽光パネルの原材料価格が上がっている今、少しでも早く導入する方がお得です。

ぜひ、早期に太陽光発電の導入に取り組み、先行者利益を獲得しましょう。

工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはこちら



工場・倉庫建築専門店「ハコボン建築」

(お問合せ窓口: 牟田、高村)

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-623-5576

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて
019-623-5576迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで